

【工事概要】 丸ノ内線四谷三丁目駅のバリアフリー化工事

【具体的な工夫】

■ 渋滞緩和・解消

・中央分離帯を移動できるもの（カラーコーン、バリケード）で仮設し、工事中は移動することにより、下り2車線規制時も上下とも3車線の車線数を確保することで渋滞緩和に努めた。



■ 地域への貢献

・地元町会の行事に参加し、お神輿を担ぐなど地元住民や商店街の方達とのコミュニケーションを深めた。



・デジタルサイネージを設置し、工事情報を随時更新掲示し工事現場のイメージアップに努めた。



■ 安全対策

・仮囲いを透明のアクリルパネルで行い、歩行者通行や沿道店舗の視認性の向上を行った。

